



～企業版ふるさと納税のお願い～

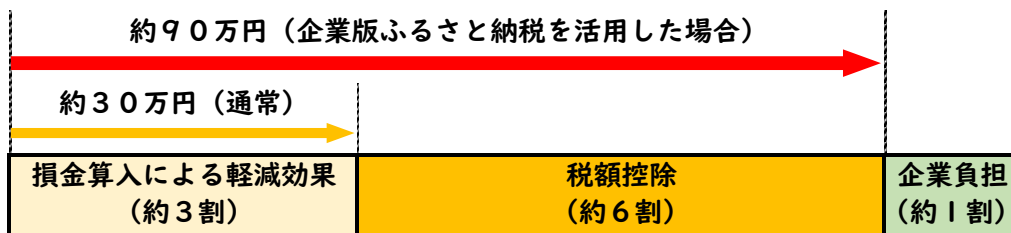
企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）とは

企業が地方公共団体による地方創生のプロジェクトに寄附をした場合、損金算入措置（約3割）に加えて、法人住民税などの税額控除（約6割）が受けられ、**最大で寄附額の約9割が軽減される制度（実質負担約1割）**です。

※ 10万円以上の寄附が対象となります。現在、ご寄附の申し出をいただくことができる事業については裏面をご覧ください。

※ 原則的に、寄附対象事業が完了し、事業費の確定後に、本市より寄附金の納付依頼をさせていただきます。

例えば、企業が100万円を寄附した場合、損金算入措置により、寄附額の約3割（約30万円）の税の軽減効果があります。企業版ふるさと納税を活用した場合は、さらに寄附額の約6割（約60万円）が税額控除され、通常の3倍の約90万円の税の軽減効果があります。



● 寄附のご相談・お問合せ

角田市 総務部 企画デジタル課
〒981-1592 宮城県角田市角田字大坊41番地
TEL:0224-63-2704 FAX:0224-62-4829
E-mail:kikaku@city.kakuda.lg.jp



● ホームページ

<https://www.city.kakuda.lg.jp/soshiki/31/4131.html>



【令和6年度 角田市企業版ふるさと納税 寄附対象事業の一例】

角田市では、定住人口の減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある社会を維持するため地域再生計画「第2期角田市まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づく様々な取り組みを進めていきます。

地方創生事業のさらなる推進に向けて、寄附を通じ取り組みを応援していただける企業様を募集しています。

【第2期角田市まち・ひと・しごと創生推進計画】

① 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする事業

地域資源を活かした付加価値の高い地域産業の育成・支援、企業立地の促進等により、質の高い雇用の創出を図るとともに、誰もが安心して働ける就業環境づくり。

- ICTを活用したスマート農業技術の導入支援
- 第三者継承を含めた新規就農者の就農支援
- 商業の担い手育成、新規参入者の開業支援等



② 地域とのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる事業

企業立地の促進を図り雇用の場を確保するとともに、将来的な移住も見据えた関係人口の創出、学生等の地方定着を図り、特に若者の移住・定住を促進する。

- 新たな産業用地の確保、企業誘致の促進
- 幼児教育から高等学校までを通した「(仮)地域探究プログラム」の実施、実体験に基づく若い世代の市民力醸成を促進する。

【高校生地域探究活動支援事業】目標金額 30万円

高校生が自らのテーマを見出し、地域・社会について“自分事”と捉え、主体的なアクションやチャレンジなどによる探究的な学びを支援します。



③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

妊娠前から子育て期まで、切れ目のない子育て支援策の充実や、仕事と子育ての両立しやすい環境づくりにより子どもを産み育てやすい環境を整え、若い世代が安心して暮らすことができる地域づくり。

- 子育て家庭の経済的負担を軽減するための施策の推進
- 男女が共に協力して家庭内の役割を担うことができるような、固定的な性別役割分担意識の解消促進



【子ども医療費助成事業】目標金額5500万円

18歳までの子ども医療費の全額を助成することで、子どもの適正な医療機会の確保と子育て家庭における経済的負担の軽減を図ることを目的に実施している事業です。令和3年10月からは所得制限を撤廃し、更なる子ども福祉の向上に取り組んでいます。

**【子育て応援 出産祝金支給事業】目標金額330万円**

子どもの誕生を祝福し、健やかな成長を支援することを目的に祝金を支給。

【小学校入学祝子育て応援券支給事業】目標金額410万円

子育て家庭における経済的負担の軽減を図るとともに、市内における消費を喚起するため、小学校入学時に子育て応援券を支給する。

【小児医療対策事業】目標220万円、【障害児保育事業】目標480万円**④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業**

特色ある地域資源をフル活用し、地域の活性化と魅力向上を図る。生活機能の充実に図るとともに、医療・福祉サービス等の機能を確保し、自然災害に対応するための防災・減災対策の強化を図り、将来にわたり安心して住み続けられるまちづくり。

- 道の駅かくだと隣接するKスポ等と連携し、賑わい交流ゾーンとしての機能拡充
- 被災経験を教訓として定めた角田市防災・減災ハード対策の推進
- 市内への産科医・小児科医等の招へい、みやぎ県南中核病院の機能強化

【スペースタワーリニューアル事業】目標金額3200万円

設備のバリアフリー化やエレベーターのオーバーホール、施設の案内機能の強化。ユニバーサルデザインを取り入れ、障害の有無に関わらず利用できる施設へリニューアルする。

**【中央公園管理事業】目標金額2100万円**

角田中央公園(K スポ)の管理運営に係る一般経費。道の駅かくだと隣接する賑わい交流ゾーンとして一体的に管理する。

【文化芸術の推進・自主文化事業】目標金額230万円

田園ホールで行う、様々な文化芸術などに触れる機会を増やすことにより、暮らしの活力維持・向上を図るもの。

【社会教育推進事業 地域クラブ活動】目標金額960万円

学校や地域の実態に応じて、スポーツ団体、保護者、民間事業者等の協力の下、学校と地域が協働・融合した形での地域におけるスポーツ環境整備を進める。

【スマートエコライフ推進事業】目標金額200万円

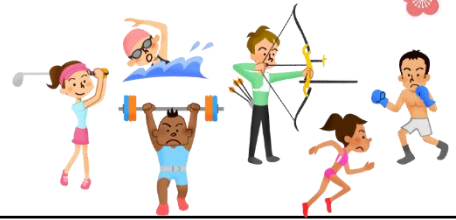
地球温暖化などの環境問題が深刻化する中、環境に配慮したまちづくりを進めるため、脱炭素社会の形成に向け一般住宅への太陽光発電システム、蓄電池システム、LED照明器具等の設置を推進する。





【スポーツによるまちづくり事業】目標金額600万円

K スポ等を活用し、スポーツにより明るく楽しく健康で活力ある角田市（アクティブシティかくだ）の実現を目指します。



【交通安全施設整備事業】目標金額520万円

⑤ 多様な人材の活躍を推進する事業

地域課題について主体的に取り組む市民の行動力「市民力」の醸成を図るとともに、市民をはじめ企業や NPO など多様な主体が地域の担い手として積極的に参画できる環境を整えることにより、地域課題の解決と担い手の確保が図られる仕組みづくり。



○ 角田市内全域をキャンパスとする「かく大学」を通じた市民の自由な学びの場創出

○ 市民活動のステップアップのための支援、活動しやすい環境づくり、「市民力」の醸成および「市民力」を発揮できる環境づくり

【つながる地域大学「かく大学」による次世代育成事業】目標金額100万円

年齢や立場を超えて、プロジェクトや対話などを通じた新しい学びの場を創造し、すべての人が自分の個性や能力を生かして生き生きと輝く未来を目指します。



【市民提案型まちづくり事業】目標金額100万円

誰もが気軽にまちづくりに参加できる環境づくりの推進、市民力の醸成。

【図書館資料充実事業】目標金額220万円

地域の情報拠点として、乳幼児から高齢者までの読書活動を支援する。

■ 寄附募集金額（目標金額）

8億円（2022～2024 年度累計）

【企業様からの提案による寄附対象事業の検討も随時検討します！】

市では、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用した、地方創生のさらなる推進を図るため、事業者のみなさんからの寄附のご意向や、ご提案を受け付けています。

対象となる事業は、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づけた取り組みのうち、国の認定を受けたものです。また、ご提案に基づき、新たな取り組みを検討することもできますので、是非ご検討ください。

関連する
SDGs
のゴール

